

令和6年8月28日(水) 令和6年度 第5号



さいたま市立泰平中学校

# 学校だより

さいたま市北区本郷町 1991 電話：048 (651) 4134

## 【教育目標】

豊かな心を持ち実践力のある生徒の育成

## 【目指す生徒像】

季節の花と明るい挨拶にあふれ、  
生徒一人ひとりの夢と生きる力を培う学校

—大好きTAIHEI—

## 「気持ちを新たに」

校長 宮内和典

39日間の長い夏休みを終え、2学期が始まりました。各教室から生徒の声が聞こえ、活気のある学校が戻ってきました。引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

さて、猛暑日が続く夏休みでしたが、生徒の皆さんはどのような夏休みを過ごしたのでしょうか。1学期の終業式には、版画家の棟方志功が好んだ言葉に「三万六千五百朝」という言葉があることを紹介し、詩人の坂村真民は、「三万六千五百朝、なんといい言葉だろうか。百年生きてわづか三万六千五百朝だ。一朝だってムダにしてはならないんだと、腹にしみわたるような言葉」と述べていることを伝えました。

夏休みが始まる前は39日も休みがあり、時間があって色々なことができるような気持ちだったと思いますが、実際に夏休みを終えてみると、どうだったでしょうか。1日もムダにせずに、目標に向かい毎日の努力を継続することができたでしょうか。泰平中の生徒の皆さんのことですから、目標に向かい毎日を充実した日々にしていただいたことと思いますが、夏休みすべて計画通りにいかなかった人もいないのでしょうか。私はこの夏休みに、体を鍛えることと学習の目標を定め、「縄跳び」による体力づくりと「世界史の古代・中世・近代」の読書による知識の習得に努めました。

今日から2学期が始まります。一人ひとりが、しっかりとした目標を定め、自分の中で、どんなことがあっても揺るがない自覚と意志をもって生活していきましょう。2学期は日々の授業はもちろんのこと、合唱コンクール、新人戦、駅伝大会などの行事があり成長する機会がたくさんあります。今日からの日々を大切に、小さな積み重ねをしていきましょう。そして、皆さんにとって「一朝だってムダにしなかった」と思える充実した2学期になることを願っています。

## 保護者の皆様へ

長い休みが続くと、子どもだけでなく大人も生活リズムを整えるのに苦労することがあると思います。生活習慣を整えるには、あたり前の日常生活、例えば「早寝、早起き、朝ごはん」や「おはよう」「ありがとう」のあいさつを繰り返すことが、大切なことだと思います。もし、お子様が登校を渋るようことがありましたら、お子様のお話を共感しつつよく聞いていただき、一緒に登校に向けて準備するなど安心感を与える御支援をお願いします。また、学校へも御相談ください。

この2学期も教職員一同、お子様たちの成長を見守りながら、一人ひとりを大切にした教育活動を進めて参ります。